

農業委員・農地利用最適化推進委員の募集

農業委員会事務局 ☎552-6909

令和6年3月31日をもって、農業委員ならびに農地利用最適化推進委員の任期が満了することから、これら2つの委員を募集します。地域農業の発展や農地利用の最適化の推進にご尽力いただける方の推薦や応募をお待ちしております。詳しくはお問い合わせください。

●受付期間

11月1日(水)～30日(木) 8:30～17:15
(応募状況の中間報告・結果は市ホームページなどで公表)

●任期

令和6年4月1日～令和9年3月31日

●申し込み方法

・地区、自治会からの推薦、団体などからの推薦、農業者(2人以上)からの推薦、一般からの応募
・各支所に備え付けの様式(市ホームページにも掲載)に必要事項を記入し、上記に提出

※以下の方は、推薦・応募できない場合があります。

- ・破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない方
- ・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

◆農業委員と推進委員の両方に推薦・応募できますが、両方の委員になることはできません。

農業委員の活動

- ①毎月開催される農業委員会の総会で農地の権利移動、転用許可などの審議・決定、これらに関する現地調査
- ②農地などの利用の最適化を推進するため、施策の検討や実践など

対象 農業に関する識見があり、農地などの利用の最適化の推進に関する事、その他の農業委員会が担当する職務を適切に行うことができる方

定員 19人

※農業者以外の方で中立な立場で公平な判断をすることができる方を1人以上、認定農業者などが原則過半数必要となります。

農地利用最適化推進委員の活動

- ①担当する地域で、農地などの利用最適化推進のための活動
- ②担当する地域での農地の利用状況調査・意向調査の実施
- ③担い手への農地の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・解消、新規農業参入者の推進などへの取り組みに伴う現地調査や指導、監視業務など

対象 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見があり、担当する区域内で活動ができる方

定員 19人(担当区域制)

※篠山・城北、八上、畑、岡野、日置、後川、雲部、福住、村雲、大芋、西紀南、西紀中、西紀北、大山、味間、城南、古市は各1人、今田は2人。

「マイナサポカーで行く！出張申請サポート」を実施します

市民課 ☎552-3100

「マイナサポカー」が市内各集落を訪問し、より身近なところでマイナンバーカードの申請支援をします。

●対象 市に住民登録のある方

●期間 11月1日(水)～12月1日(金)

※詳しくは、各戸に配布の「マイナサポカーで行く！出張申請サポート」チラシをご覧ください。

市の木「桜」をみんなで守りましょう！

さくらもり 桜守養成講座受講生募集

ささやま桜協会事務局(商工観光課) ☎552-6907

自治会や職場、各種団体などの活動で「桜」の植樹・保護育成に取り組まれている方を対象に、「桜守養成講座」を開催します。今後の「桜」を守り育てる活動に役立てませんか？

●とき 12月2日(土) 9:30～16:00

※雨天中止(8:00時点で判断)。

●ところ ①講義 丹波篠山市民センター

②実技 篠山城跡周辺

●内容 屋内での桜の保全に係る講義、屋外での実技

●対象 地域活動において桜の植樹や育成・保護に関心のある方

●定員 15人

●申し込み方法

上記担当課および各支所に備え付けの申込書(市ホームページにも掲載)に必要事項を記入し、上記担当課まで持参または郵送

●申し込み期間 10月23日(月)～11月13日(月)
※定員になり次第締め切り。

●備考

昼食は各自ご用意ください。なお、ご希望の方はお弁当をご用意します。代金は当日集金します



「(仮称)さくらビジョン」を策定します！

商工観光課 ☎552-6907

市内には多くの桜の木があり、春になると市民や観光客の目を楽しませてくれます。花が咲いた姿は一見するととてもきれいですが、一般的なソメイヨシノの多くは「テング巢病」という伝染病に感染しており、放っておくと病気が広がって枯れてしまう恐れがあります。このように、桜は定期的な世話が必要で、ささやま桜協会をはじめ、自治会、商工会青年部の皆さんなどによる剪定や、病気の予防・治療作業などによって元気な美しい姿が守られています。

そこで、市では、これからも市木である桜をたくさんの人で見守っていただくよう、桜の世話に関わっていただいている方々にご意見を伺いながら、将来ビジョンを検討し策定します。

市民の皆さんには、これからも美しい桜を未来に受け継いでいくため、ご協力をお願いします。



Jアラート(全国瞬時警報システム)による「緊急地震速報訓練」のお知らせ

市民安全課 ☎552-1116

緊急地震速報訓練とは

地震の発生直後に、強い揺れの到達時刻や震度などを予想して発信される情報を「緊急地震速報」と言います。この速報が防災行政無線で正常に流れるかの訓練です。

実際に身を守る行動をとってみましょう。



と き

11月2日(木) 10:00ごろ

※地震や台風など、実際に災害が発生した場合や、その恐れがある場合は中止します。

●防災行政無線で放送される区域など

多紀有線放送、後川地区有線放送、西紀防災行政無線、丹波篠山市防災行政無線(篠山、八上、畑、城北、岡野、日置、雲部、大山、味間、城南、古市、今田地区で戸別受信機をお持ちの世帯)

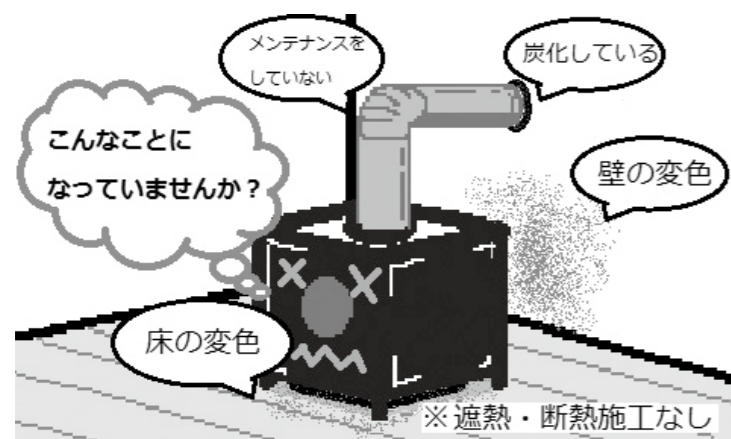
薪ストーブの使用にご注意ください

消防本部予防課 ☎594-1118

昨今、薪ストーブによる火災が増加傾向にあります。薪ストーブを誤った方法で使用すると、火災を引き起こす可能性があります。火災を防止するため、下記の注意事項に留意してご使用ください。

【注意事項】

- 1 薪ストーブの周囲には、燃えやすいものを置かないようにしましょう
- 2 灰は炎が消えたことを確認し、不燃性の取り灰入れに入れて処理しましょう
- 3 薪は適切な量で、十分に乾燥させたものを使用しましょう
- 4 煙突に付着したタールなどは、火災の原因になります。煙突はこまめに清掃しましょう
- 5 定期的に薪ストーブ本体、煙突および煙突貫通部分の点検を行いましょう



詳しくは市ホームページ、「薪ストーブやペレットストーブの注意事項」をご覧ください。

市ホームページ



秋の火災予防運動が始まります

消防本部予防課 ☎594-1118

11月9日(木)～15日(水) 令和5年度全国統一防火標語
「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

■火災死の半数以上は住宅で起きています■

全国の令和4年中の火災による総死者数は、1,446人でした。住宅火災における死者は922人で、全体の63.8%です。住宅火災で亡くなった理由は、「逃げ遅れ」が半数を占めています。「逃げ遅れ」を防ぐため、住宅用火災警報器を設置し、正しく維持管理しましょう。

■住宅用火災警報器を設置、点検しましょう！

住宅用火災警報器は、火災の発生を警報音や音声で住宅内の人に知らせるものです。逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置することが、丹波篠山市火災予防条例で義務付けられています。

○設置場所の確認

寝室への設置が必要です。2階に寝室がある場合は、階段上部にも設置してください

○定期点検の実施

半年に1回、点検用のひもや押しボタンで、正常に作動するか点検しましょう

○10年を経過すれば本体の交換

本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換をお勧めします



■悪質な訪問販売などには

ご注意ください！

消防職員が住宅用火災警報器の訪問販売を行ったり、消防本部から業者に点検を依頼したりすることはありません。少しでもあやしいと思ったら、消防本部へご相談ください。

総務省消防庁
ホームページ
(住宅防火)



防火ポスターコンクールの受賞作品が決定しました

消防署警防係 ☎594-1119

消防本部では、幼少年の防火教育を目的とし、市内の幼稚園児および小中学生を対象に防火ポスターコンクールを毎年開催しています。9月26日に審査を行い、239の力作の中から次のとおり受賞作品が決定しました。

防火安全協会長賞



ありむらゆうと
有村優翔さん(たまみず幼稚園年長)

消防長賞



うえむらりひと
植村理仁さん(城北畑小4年)

市長賞



たなかけんた
田中健太さん(篠山中1年)

優秀賞：7人
入賞：10人

受賞作品の展示
全20作品を次のとおり展示します

と き 11月9日(木)～16日(木)
と ころ 中央図書館

補助金

令和5年度「ふるさと創生奨学生」予約受け付けを行います

教育総務課 ☎552-5709

- **対象** 中学校または特別支援学校中学部3年生
(令和6年度に高等学校などへの進学予定者)
- **奨学金の貸与額** 国公立=年間12万円
私立=年間24万円
- **応募資格** 次の全てに該当する方
 - ・学校教育法に規定する高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校または各種学校に進学を希望する方
 - ・本人または保護者が市内在住の方
 - ・経済的理由で修学が困難な方
 - ・責任をもって返済できる方
- **申し込み期間** 11月1日(水)～30日(木)
- **申し込み方法** 市教育委員会窓口へ備え付けの申請書に必要事項を記入し提出
※申請書は市ホームページでもダウンロードできます。

※ただしこの事業を行うには、市議会の議決が必要となります。

兵庫県自転車ヘルメット購入応援事業のお知らせ

市民安全課 ☎552-5117

令和5年4月1日から自転車運転時のヘルメット着用が努力義務化されたことを受けて、県では自転車ヘルメットの着用促進に向け、安全基準を満たしたヘルメットの購入費用を補助します。

- **対象** 県内在住で次の方
 - ・高齢者(65歳以上)
 - ・子育て世代(1～18歳の子どもと保護者)
 - ・学生(19～29歳の大学生や専門学生など)
- **申請方法** オンライン(予定)
※詳しくは県ホームページをご覧ください。
- **給付(還元)額** ヘルメット1個につき、上限4,000円(1,000円未満切り捨て)
※キャッシュレス決済ポイントまたはプリペイドカードなどでの給付。
- **申請期間** 12月初旬～令和6年2月下旬(予定)
※10月3日以降に購入したヘルメットが対象となるため、店舗レシートや購入履歴などは大切に保管しておいてください。

★篠山警察署からプレゼントのお知らせ

篠山警察署では、ヘルメットを着用して自転車から来た方に、自転車のかごやハンドルにヘルメットを固定できるワイヤータイプのダイヤルロック錠をプレゼントしています。詳しくは篠山警察署のホームページをご覧ください。
※ダイヤルロック錠がなくなり次第終了となります。

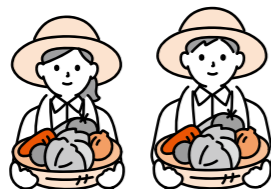


農業経営安定対策給付金

農都政策課 ☎552-1114

新型コロナウイルス感染症による農業資材の高騰などで影響を受けている生産農家の方々に支援する給付金があります。締め切りが迫っていますので、申し込みがまだの方はご提出ください。

- **対象** 農業者(対象者には9月初旬に申請書を送付しています)



- **対象の農地面積** 令和4年産における、水稻、麦、そば、大豆、枝豆、小豆、山の芋、その他野菜(水田を活用するもので、食用でないもの、および果樹を除く)の合計面積
※新規農業者は令和5年度営農計画書に記載の面積。
- **給付額** 対象面積10aあたり1,000円(1,000円未満切り捨て、上限15万円)
- **申請期間** 10月31日(火)まで

毎年11月は オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

社会福祉課 ☎552-7101

「あなたしか 気づいてないかも そのサイン」

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、子どもの命が奪われる重大な事件も後を絶たないなど、深刻な状況が続いています。児童虐待は早急に解決すべき問題であり、子どもの「命」と「権利」、そしてその「未来」は社会全体で守らなければなりません。

オレンジリボンには「児童虐待防止」というメッセージが込められています。一人でも多くの方々に「児童虐待防止」に関心を持ってもらい、子どもたちの笑顔を守るために、自分にできることは何かを考え、行動していただけるよう呼びかけていく活動が「オレンジリボンキャンペーン」です。

児童虐待の防止は、公的機関だけで行えるものではありません。私たち一人ひとりが「子育てにやさしい社会」を作ることが、児童虐待の防止につながります。もしものとき、まずはご相談ください。

児童相談所全国共通ダイヤル	☎189
川西こども家庭センター丹波分室	☎0795-73-3866
児童虐待防止24時間ホットライン(川西こども家庭センター)	☎072-759-7799
社会福祉課・家庭児童相談室	☎552-7101

※匿名での連絡も可能です。連絡した方のプライバシーは守られます。

身体障害者相談員を委嘱しました

社会福祉課 ☎552-7102

身体に障がいがある方の困りごとや悩みごとについて、相談に応じたり、制度が活用できるように援助したりするなど、福祉の増進にご協力いただく、「身体障害者相談員」を新たに委嘱しました。

- **期間** 10月1日～令和7年9月30日
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

身体障害者相談員(敬称略)

井尻信好、押部功、河南京子、北森満、酒井智彦、酒井美明、高見郁雄、辻本三和、中西照子、宮崎敏美、向井清美



ぜんしちょう 前翅長：60mm内外

ふるさとの貴重な動植物 アサギマダラ(タテハチョウ科)

前翅は黒色の、後翅は赤褐色の地に淡青白色、やや透明の斑紋がある美しい蝶です。平地から山地、高原まで広く見られ、初夏から発生しますが、晩夏から秋にかけて見る機会が多くなります。あまり羽ばたかずふわふわと優雅に飛び、驚かすと上空高く飛び去ります。オスは後翅に眼斑紋の大きな性標があります。移動性が強く、マーキング調査では数百kmも離れた場所で発見されることもあります。幼虫はカモメズル、キジョウランなどのガガイモ科の植物を食べ、幼虫で越冬します。

丹波篠山自然塾・むしクラブ代表 大塚剛二さんの協力

